



月刊

コミュニケーション
Communication

3月号
Vol. 22

～ 心もウキウキする春 ～



沈下花の香りうるわしい春暖の候 お健やかに過ごしのことと存じ上げます。木々の梢を揺らす風に春を感じるこの頃、皆さまにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和元年度も異常気象や新型コロナウイルスと世間をにぎわす出来事がクローズアップされる1年でしたね。

会員皆さまには、それぞれの職場においてご活躍をいただき、シルバーも少しずつ会員の増加もあり、実績も昨年を上回る状況にあります。

これもひとえに、会員皆さまのご支援とご協力の賜物と冒頭ですがお礼申し上げます。

まだまだ、コロナウイルスが日常を阻害してはいますが、これから過ごしやすい季節も訪れます。健康のため、春の息吹を感じながら就業に励んでいただきますようお願いいたします。

～ 年度更新をお願いします！ ～



新年度の会員登録並びに更新手続きを行います。

現会員の皆さまには、3月配分金明細に併せ「会員状況等調査表」「就業承諾書」を同封させていただいておりますので、確認の上期限までに提出をお願いします。

なお、新規会員としてお誘いいただける方がお見えの場合は、事務局までご連絡をお願いします。 **♡ご紹介者にはもれなくポイントをプレゼントします！**

～ 職場環境を見直し、事業の拡大と会員増を目指しましょう ～



令和元年がスタートして、本年度もあと1か月。

本年度は、定時総会で新しい役員が決定し、皆さんの就業機会の拡大と安全のため、**東奔西走中！**? 皆さんにも、多くのお仲間や知りえた情報など、今後もシルバー事業にご支援とご協力をお願いします。

また、センターでは、新年度から地域の方からの要望だけでなく、会員皆さまの働く環境や内容などにお応えするための巡回活動を実施します。

特に当センターでは年々会員の平均年齢も高くなり、退会される方も増えています。それでもシルバーを必要とする方は増えており、このままでは会員数と仕事量のバランスが難しくなっています(うれしい反面、悩みでもあります)。

せっかくだけの仕事を手放さないためにも、多くの方に参加いただける職場の環境整備と就業内容をもう一度見直し、センター事業が今後さらに発展継続していくため、会員皆さまから生の声をお聞かせください。なお、会員皆さまには、お近くに入会希望される方や興味のある方をお誘いくださるようお願いいたします。

シルバーの発展は、
会員皆さんの協力が必要です！



☆耳寄りな情報はこちらまで！



シルバー事務局 ☎ 34-1988

FAX 34-2831

シルバーのモットーは、
「ふれあい・ぬくもり・しんせつ・ていねい」



～ 新年度より「会員互助会」会費が変更されます！ ～

会員皆さまには過日、会員の独自活動は「自主・自立」が基本であること、活動においては会員会費を資本として運営を進める必要があること、並びに会員の皆さまが平等に健康で楽しく、安心して就業を続けられることを第一に検討した結果、令和2年度より互助会会費を2,000円とさせていただくこととなりました。

会員の皆さまにはご負担をおかけすることとはなりますが、適正な互助会運営を図るため、ご理解をいただくとともに、手続きされますようお願いいたします。

編集後記

Anniversary

シルバー人材センターは今年の10月1日で、設立から40年となります。

昭和55年、「高齢者能力活用協会」としてスタートし、平成、令和と時代がながれ、平成21年からは派遣事業も始まり、さまざまな職種を担うようになり、就業環境も大きく変化しました。

雇用情勢については、定年の引上げや雇用延長も進み、当シルバーで働く方の平均年齢も74歳（全国平均73.6歳）となり、今後は事業の在り方・作業の内容も柔軟に対応するため、緊急的対策を講じる必要に迫られてまいりました。

このような情勢下であるからこそ、当事業は団塊の世代の方が後期高齢者を迎え、急速に市内の高齢化が進むことに対して、長年の経験を活かし、健康で安心して、笑顔に過ごすための契機としてこの先欠かしてはならない事業だと言えます。

会員皆さまには、40年の節目を迎えるこの年、シルバー事業の趣旨を今一度ご理解いただき、ご協力くださるようよろしくお願いいたします。

◇昭和55年10月1日設立総会
町長の期待に応えるべく、多くの方に支援されスタートしました。



定年退職のお礼

今回のコミュニケーションだよりをお借りして、皆さまに心よりお礼申し上げます。

私事ではありますが、本年3月31日を持ちまして、シルバー人材センターを定年退職することとなりました。

私は昭和58年に社会人として民間企業でお世話になり、同59年4月より36年間現在の職に就かせていただき、多くのことを学ばせていただきました。

特にシルバー人材センターの会員の皆さまと過ごした時間は、何物にも代えがたい経験をさせていただいたと感謝の念でいっぱいです。

仕事で行き詰った時、落ち込んでいる時も、皆さんの笑顔や優しい声掛け一つ一つがいつも私の心の支えでした。

今、会員の皆さまと過ごしてきたことが走馬灯のように思い起こされます。

シルバー人材センターを卒業しても、モットーである「ふれあい、ぬくもり、しんせつ、ていねい」を心に刻み、次の人生をチャレンジしていきたいと思えます。

長年ご迷惑や失礼な振る舞いもあったかと思いますが、書面にてお詫び申し上げますとともに、今まで、本当にお世話になりました。心より感謝を申し上げます。

なお、末筆ではありますが、会員皆さまがますます健康で一層ご活躍いただけるよう、心よりご祈念申し上げます。

ありがとうございました。

